

エルサルバドル政治経済月報

(2020年12月分)

2021年1月
在エルサルバドル大使館

内政

1. 政府による国民の通話・通信の傍受疑惑：報道)

(1) 5日付当地主要紙「エル・ディアリオ・デ・オイ」紙は、エルサルバドル政府による国民の通話・通信の傍受疑惑について報じた。右報道によると、カナダのトロント大学にあるCitizen Labが、国民の通話・通信の傍受を行うために通信設備の脆弱性を悪用しているとされるCircles社の顧客の可能性のある25カ国のリストを発表したが、同リストの中にはエルサルバドルも含まれている。

(2) Citizen Labは、IPアドレスから25カ国の政府とCircles社の関係を特定した。エルサルバドルの事例では、エルサルバドル政府によるものと思われるIPアドレスを通じて、エルサルバドル政府とCircles社の間には、2017年2月13日から現在までつながりが確認できる。Citizen Labの調査報告では、エルサルバドルの事例において、Circles社の技術が具体的にどのように利用されたかについては言及されていないが、同社の技術によって、通話と通信の傍受が可能なが指摘されている。

2. アリアサ・チカス公共治安副大臣の辞任

(1) 12月8日、大統領府は、ブケレ大統領が、12月7日、アリアサ・チカス公共治安副大臣の辞任を受理し、その旨を官報に掲載、同日付けで効力を発した旨、同氏は現政権発足以降担っている国家文民警察(PNC)長官の職務を継続する旨のプレスリリースを発出した。

ブケレ大統領は、アリアサ・チカス氏による公共治安副大臣の辞任は、十分な時間をもってあらかじめ通知されているため、12月8日から国会で開始された、同人の不逮捕特権の剥奪に係る手続きの根拠は現時点で存在しない。(アリアサ・チカス氏をめぐり)一連の手続きは無効である。なぜなら国会は既に副大臣職にない者の不逮捕特権を剥奪することは出来ないからであると述べた。

(2) また、アリアサ・チカス氏の弁護団は、国会によるアリアサ・チカス氏への不逮捕特権剥奪の手続きは、少なくとも5つの点で不法行為となりうる深刻な瑕疵があるとして、同手続きを中止するように要請した。

(3) アリアサ・チカス氏が公共治安副大臣の職を辞し、同氏の不逮捕特権が剥奪されたことを受け、国会は検察庁に対し、職務不履行の容疑で同氏のへの捜査を開始するように要請した。

3. チカス国家文民警察(PNC)長官及びメリーノ国防大臣の罷免決議の可決

(1) 18日、エルサルバドル国会は、2月9日に発生した、ブケレ大統領が治安当局を動員して国会に圧力をかけた事案に関する議会特別報告委員会の最終報告書に基づき、チカスPNC長官及びメリーノ国防大臣の罷免決議を、賛成58票、反対10票、棄権3票で可決した。同最終報告書は、2月9日の事案は、民主的制度、及び、三権分立の原則を損なうものであり、たとえ限られた時間であったとしても、三権の1つである立法府に対するクーデターであったと結論づけた。

(2) 国会は、2月9日の事案は、治安機関のトップによる深刻な人権侵害であることから、今回のチカスPNC長官に対する罷免決議は単なる勧告ではなく、拘束力があるものとしている

(3) 18日、ブケレ大統領は、エルサルバドル憲法は、国会に対し、大臣等の罷免にかかる権能を付与しておらず、今般の国会による罷免決議には従わない考えを明らかにした。また、前17日に、大統領府は、適切な司法手続きを通じ、同長官が、法の不遵守を犯していない旨証明すると同17日付プレスリリースを発出している。

4．和平合意に関するブケレ大統領の発言

(1) 7日、ブケレ大統領は、モラサン県エル・モソテを訪れ、エル・モソテの大虐殺（注：内戦下の1981年に発生し、986名が犠牲となったエルサルバドル軍による虐殺事件。）以降、歴代政権が顧みてこなかった同地の社会発展ために、奨学金プログラムの提供や地域開発センターの設置、インターネットの整備や観光開発プログラムの実施等を行う旨を発表した。

(2) ブケレ大統領は、政府の支援策を発表した際に、「内戦は和平合意と同様に茶番であった。内戦をやっていた2つの勢力（注：1992年の和平合意署名時に政権の座にあった国民共和同盟（ARENA）とゲリラ組織ファラブンド・マルティ民族解放戦線（FMLN）のこと。FMLNはその後、合法政党化され、2019年の大統領選挙で、ブケレ大統領が誕生するまで、ARENAとFMLNによる二大政党制が、エルサルバドルによっての中心的政治の枠組みとなってきた。）によって交渉された茶番であり、（エルサルバドルにとって）汚点である。どのような恩恵が、エルサルバドル国民にもたらされたと言えるのか？」と発言した。

(3) ブケレ大統領による発言は、内戦及び和平合意の歴史的意義を軽視するものとして、国内外から批判を呼んだ。

5．2021年国会議員選挙及び全国市長選挙の選挙キャンペーンの開始

28日、2021年2月28日に予定されている2021年国会議員選挙及び全国市長選挙の選挙キャンペーンが開始された。

外交

1．ヒル外相とクレバーキャロン米州開発銀行（IDB）総裁の会談

(1) 3日、ワシントンに出張中のヒル外相は、クレバーキャロンIDB総裁と会談し、ブケレ政権による経済政策及び国家開発政策について、とりわけ、ポストコロナウイルスや近年、エルサルバドルに被害をもたらしてきた自然災害の文脈におけるそれらの政策について述べた。同外相は、エルサルバドル及び中米地域が直面する課題に対する解決策につながるブケレ大統領が定めた対処方針について説明を行った。また、同外相は、開発のための投資誘致につながるイニシアティブを促進していく必要性を強調した。

(2) ヒル外相は、手続きの簡素化等、エルサルバドルのビジネス環境改善に向けた取組を、政府関連機関が継続している旨述べた。その上で、同外相は、エルサルバドル政府が進める国家開発に関し、IDBからの支援を得られることを確信している旨述べた。

(3) クレバーキャロンIDB総裁は、エルサルバドルとともに（これら課題に）取り組んでいく姿勢を示した。その上で、同総裁は、中米地域が直面する課題に対応するためには、創造的かつ革新的な解決策を生み出す必要がある旨述べた。同総裁は、IDBの支援が、国際市場におけるエルサルバドルの競争力の向上に資するデジタル開発に向けたイニシアティブに力点を置く可能性について述べた。また、同総裁は、エルサルバドルの航空メンテナンス産業等は、中米地域において傑出している旨述べ、エルサルバドルへの投資誘致に向けたプロセスの簡素化、雇用創出、中小企業支援等の分野において、IDBがエルサルバドルを支援する考えを示した。

2．TPSの期間延長

(1) 7日、米国国土安全保障省は、2021年1月4日に期限切れを迎えるエルサルバドル、ホンジュラス、ニカラグア、ネパールを対象とした一時的被保護資格（TPS）の期限を9か月間自動的に延長することを発表した。国土安全保障省は、右措置は、TPSの期間終了の決定に関するニールセン前国土安全保障長官及びウォルフ同長官代理への2件の訴訟にかかる差止請求権によるものと説明した。米国市民権・移民局は、TPS受益者が有する証明書の有効期限を、2021年10月4日まで延長することになる。

(2) 国土安全保障省の発表を受け、ブケレ大統領は、かかる決定を歓迎し、2021年1月20日に発足予定のバイデン政権と良好な関係を築くとともに、エルサルバドル人TPS受益者のため

の恒久的解決策を追求していく旨発言した。

3. ベネズエラ国会議員選挙結果に対する声明

8日、エルサルバドル外務省は、同月6日に行われたベネズエラ国会議員選挙の結果を受け入れない旨のプレスリリースを発出した。

4. ヒル外相のEU・ラ米・カリブ諸国外相会議出席

(1) 14日、ヒル外相は、エルサルバドル政府を代表して、オンラインで実施されたEU・ラ米・カリブ諸国外相会議に出席した。同会議は、両地域を構成する諸国のつながりを強化する目的で実施された。

(2) 同会議では、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミック下におけるテクノロジーの活用方法、各国の対策、保健制度の強化、地域の経済復興について話し合われた。ヒル外相は、公衆衛生制度の強化、公正かつ公平な経済成長の促進、構造的な格差問題の克服、持続可能な開発の保証のために、デジタル化及びテクノロジーがより重要な役割を担う旨述べた。また、ヒル外相は、エルサルバドルにおける技術革命を促進するために大統領府にイノベーション局を創設する等、ブケレ政権におけるデジタル化の促進について言及した。

5. 移民問題にかかる保護協力合意の実施にかかる合意

(1) 15日、ブケレ大統領は、エルサルバドルを訪問したチャド・ウォルフ米国国土安全保障長官代行と会談した。同会談において、両国は、2019年9月に署名された移民問題にかかる保護協力合意(ACA)の実施開始に合意した。ACAの枠組みでは、米国国境で難民申請、人道的保護を求める移民たちは、エルサルバドルに送還され、同国において保護を受けることとなる。

(2) ウォルフ国土安全保障長官代行は、ACAの実施に対するエルサルバドル政府の協力に関し、ブケレ大統領に謝意を表明した。歴史的に重大なレベルでの不法移民、人身売買の増加によって発生している人道危機、及び、米国南西部国境地帯の治安問題に対応するために、米国とエルサルバドルは、2019年9月にACAに署名した。今般発表されたACAの実施にかかる合意は、両国政府によって、ACAの実施にかかる詳細なオペレーションが策定されたことを意味する。ACAの実施により、エルサルバドルにおける人道保護制度の拡大にかかる両国政府の協力が促進される。

経済

1. 一時的労働ビザ「H2-A」による労働移民プログラム

2020年12月8日、米国とエルサルバドルの間で締結されている労働移民プログラムが再開され、一時的労働ビザ「H2-A」を取得したエルサルバドル人労働移民の第二陣が、米国ミシシッピ州へ出発した。2021年1月には次の労働移民グループが出発予定であり、同プログラムにより労働目的で渡米するエルサルバドル人は数千人にもなることが見込まれている。現在、エルサルバドル政府は、欧州市場も視野に入れ、同様のプログラムの実施の可能性を追求している。なお、ロランド・カストロ労働大臣によると、エルサルバドル政府は、中東地域でも雇用機会を確保すべく、カタールと労働力及び雇用に関する取決について交渉を行ってきた。同取決の発効には、エルサルバドル国会の承認が必要となるが、現在はエルサルバドル国会担当委員会にすら議案が送付されていない状況である。

2. エルサルバドル経済活動量指数

エルサルバドルの経済活動は、4か月連続で回復傾向にあり、2020年9月の経済活動量指数(*el índice de Volumen de la Actividad Económica: INVAE*)は、同年8月の同指数と比較し、2.9%増となった。また、同指数の対前年同月比は、マイナス8.1%である。こうした経済活動の回復は、2020年6月に経済活動が段階的に再開されたことや、同年8月に全ての経済活動が正常

化したことに起因するとされる。また、国際需要の増加及び国際取引の正常化によって、サプライチェーンの再活性化が促進し、企業が国内外需要を満たすための活動につながった。

3．国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会による経済成長率見通し

国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会（ECLAC）は、新型コロナウイルス（COVID-19）の影響を受けた2020年のエルサルバドル経済成長率の見通しをマイナス8.6%と発表した。また、ラテンアメリカ・カリブ地域における同年のGDP成長率をマイナス9.1%と予測した。さらに、同機関は2021年の経済成長に関して、エルサルバドルは3.5%、ラテンアメリカ地域は3.7%、中米地域は3.8%と予測している。同機関による中米6か国の経済成長率予測は以下のとおり。

- （1）エルサルバドル：▲8.6%（2020年） 3.5%（2021年）
- （2）グアテマラ：▲2.5%（2020年） 3.5%（2021年）
- （3）ホンジュラス：▲8%（2020年） 4.5%（2021年）
- （4）ニカラグア：▲4%（2020年） 1.3%（2021年）
- （5）コスタリカ：▲4.8%（2020年） 3%（2021年）
- （6）パナマ：▲11%（2020年） 5.5%（2021年）

4．米州開発銀行による輸出成長率予測

米州開発銀行（IDB）は、2020年のエルサルバドルの輸出に関して、新型コロナウイルス（COVID-19）による経済危機を理由に18.8%下落すると予測した。中米地域は外需の落ち込みによる影響が少ない地域であることを踏まえ、2020年の同地域における経済収縮は5.7%と予測されている。また、IDBは、ラテンアメリカ・カリブ地域における2020年の経済収縮は11.3%から13%と予測した。なお、2020年第2四半期の同地域の経済収縮率は27.5%であった。同機関による中米6か国の輸出成長率の下落に関する予測は以下のとおり。

- （1）エルサルバドル：18.8%
- （2）グアテマラ：0.3%
- （3）ホンジュラス：13.3%
- （4）ニカラグア：3.9%
- （5）コスタリカ：1.3%
- （6）パナマ：10.4%

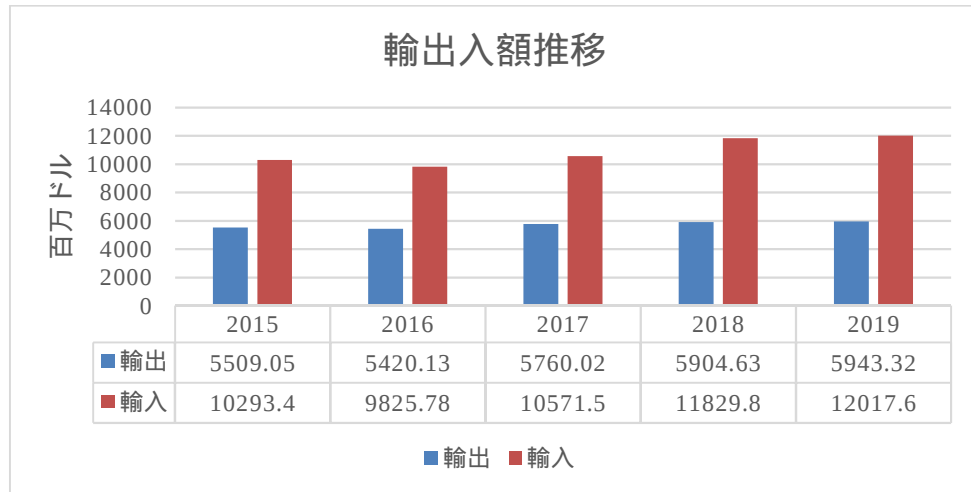
5．フィッチ・ソリューションズ社によるブケレ政権及びエルサルバドル経済評価

フィッチ・ソリューションズ社（Fitch Solutions Country Risk & Industry Research）は、ブケレ政権に対し、権力の乱用及び右乱用に抵抗を示す民主的な組織を破壊することを目的とした同政権による行為が、法の支配を弱体化する恐れがあると指摘し、深刻な警告を発表した。右状況により、エルサルバドルでは、ビジネス環境が損なわれ、外国人投資家によるエルサルバドルへの投資誘致が制限されると予測した。エルサルバドルの政治的リスクについて、2021年2月28日に控えているエルサルバドル国会議員選挙を理由に、同社は短期的な政治的リスクを100ポイント中、42.5ポイントから41.3ポイントに下方修正した（右政治的リスクは100スケールで評価され、ポイントが高いほど政治的リスクは低くなる）。

また、同社は2020年のエルサルバドルの経済成長率をマイナス9.3%、2021年の同成長率を3.9%と予測し、財政赤字に関しては、収支ギャップは2021年に7.5%を超えると予測した。

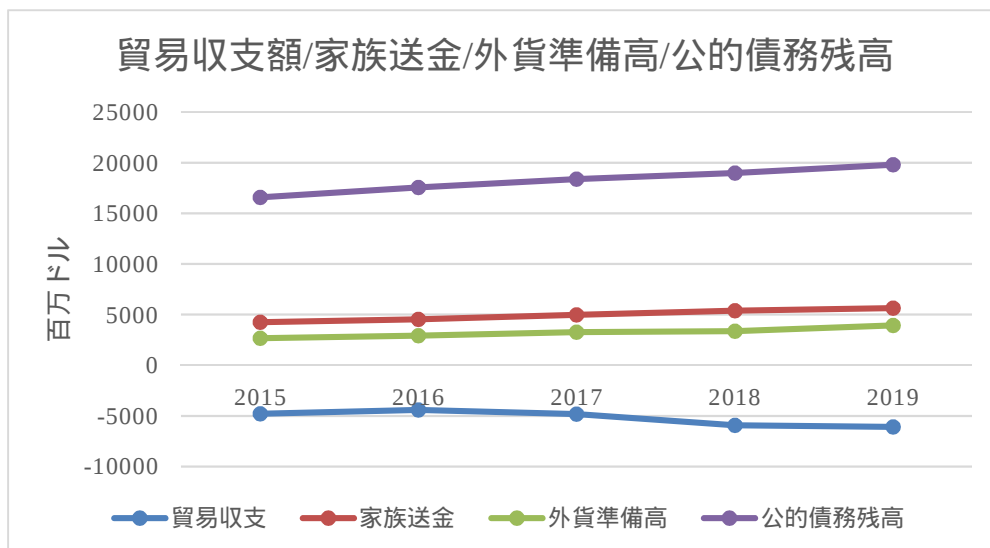
6．2021年度国家予算承認の動向

12月24日、エルサルバドル国会は、借款6件及び2020年と2021年の歳出に係る修正案2件を含む国家予算法案11法案を可決した。しかし、ブケレ大統領は、これら国会で可決された予算関連法案のうち、法令第800号及び第803号に対して拒否権を行使する旨発表した。法令第800号は、地方自治体への交付金充てられる50百万ドルの借款に関するものである。また、第803号は、地方自治体へ125百万ドル、及び最低年金の増額分の支払に当てられる125百万ドルの計250百万ドルの支出を規定したものである。



（エルサルバドル中銀データをもとに作成）

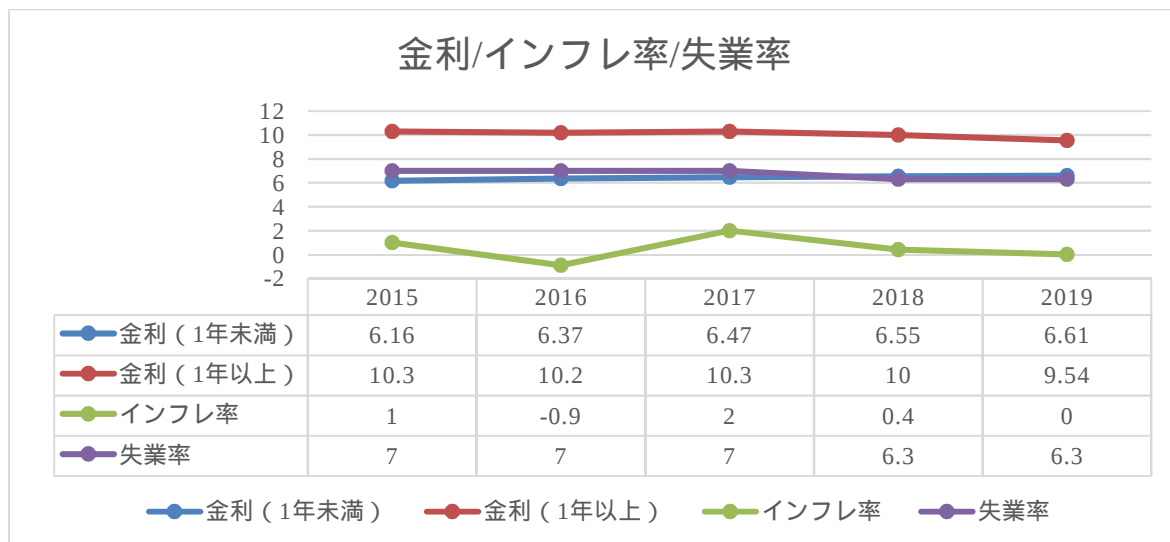
・ 2019 年の輸出額 5,943.32 百万ドルとなり，前年比 0.66%増加した。輸入額は 12,017.6 百万ドルとなり，前年比で 1.59%増加した。



（エルサルバドル中銀データをもとに作成）

・ 2019 年家族送金額は 5,650.21 百万ドルであった。その内，米国からの送金は全体の 94.9%を占め，米国からの送金だけで総額 5,364.6 百万ドル，成長率 5.2%であった。

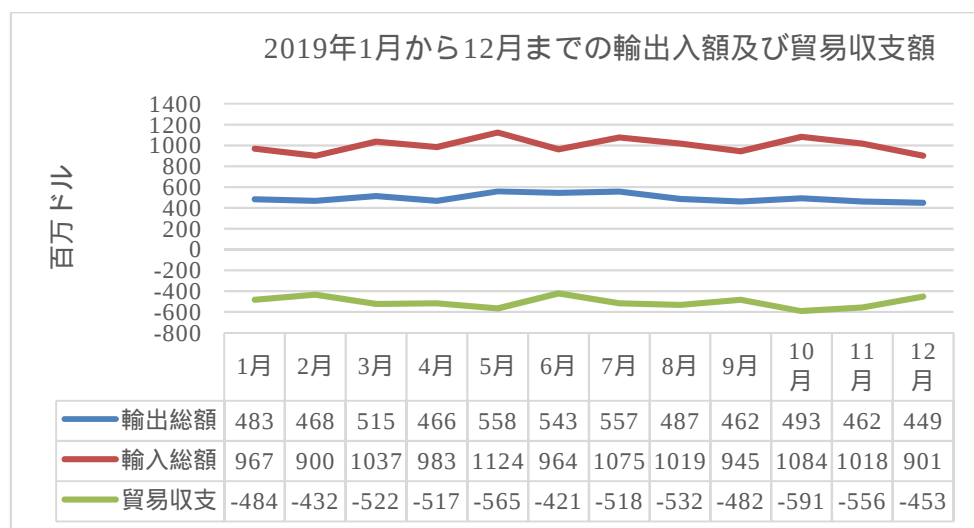
・ 貿易収支は -6074.2 百万ドルとなり，前年比 -149.08 百万ドルであった。



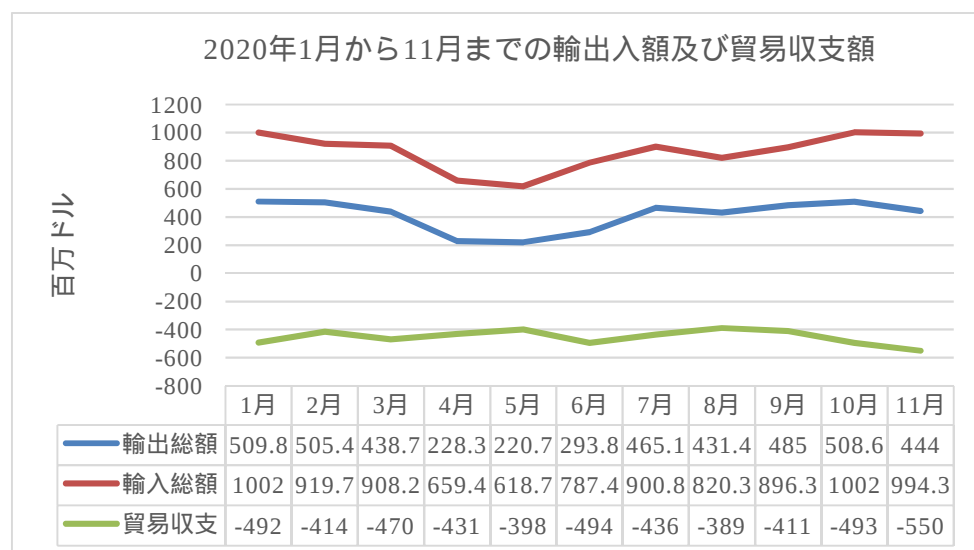
（エルサルバドル中銀データをもとに作成）

・ 2019 年のインフレ率は-0.004%となり，前年と比較し，0.434 ポイント減少した。

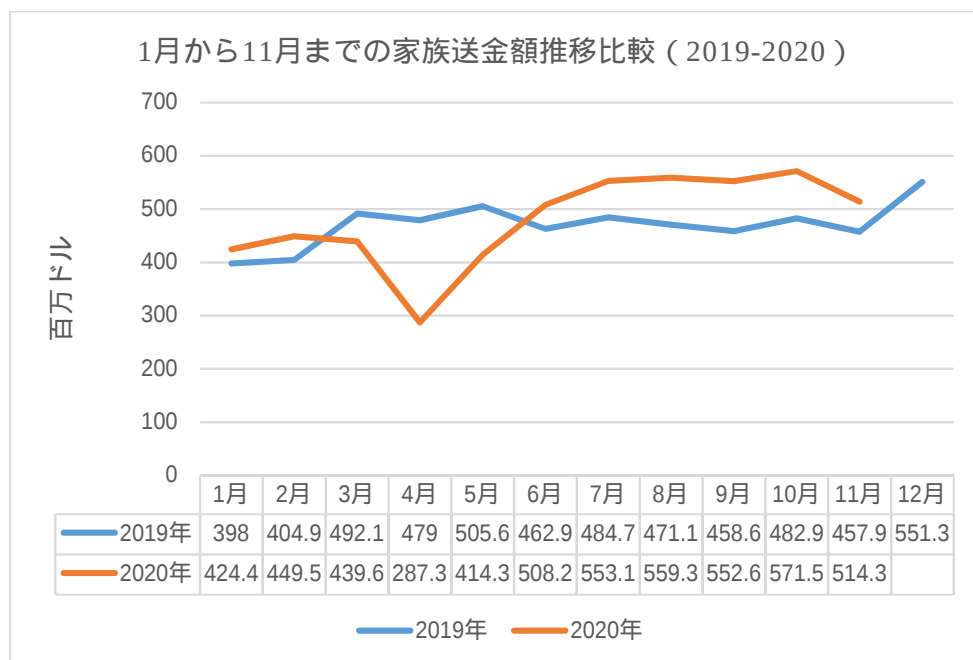
・ 2019 年の失業率は前年同様 6.3%であった。



（エルサルバドル中銀データをもとに作成）



（エルサルバドル中銀データをもとに作成）



（エルサルバドル中銀データをもとに作成）

治安

【主要事件・報道】

1. 2019年のエルサルバドル国内の女性に対する暴力事件の報告書（報道）

（1）統計局が、検察庁、国家文民警察、法医学研究所等のデータを基に、2019年のエルサルバドル国内での女性に対する暴力事件を纏めた報告書によると、エルサルバドル人女性に対する性的暴力事案の報告件数は、2015年との比較において20.6%増加し、また被害者の50%が青春期の女性や少女であったことが明らかになった。

（2）報告書によると、告発件数において、身体的暴力（7,817件）、経済的な嫌がらせ（6,973件）、性的暴力（6,421件）が増加し、他方、妊娠期間中の死亡（17件）、被害者が女性の殺人事件（117件）、近親者間で発生した被害者が女性の殺人事件（113件）（以下、「近親者殺人」とする。（注））事件は、減少した。事件は、火曜日から金曜日に掛けて多く発生しており、それらの中でも最も多いのは火曜日の1,205件、最も少ないのは日曜日の346件であった。また、性的虐待を受け、妊娠した11歳から17歳の少女が614名に上ることも明らかになった。

（3）近親者間殺人の被害者は、15～34歳の層に集中し、その割合は49.6%となっている。暴力による女性殺人事件は若年層で多く発生しており、人口10万人あたりの殺人の被害者は、9人に達する。

（4）女性に対する暴力事件の傾向

	性的暴力	殺人	近親者間殺人	総件数
2015年	5,325件	300件	274件	20,829件
2016年	5,602件	268件	256件	20,480件
2017年	6,108件	198件	271件	20,837件
2018年	6,142件	154件	232件	20,732件
2019年	6,421件	117件	113件	21,809件

（当館注：近親者間殺人は、被害者と加害者の間に、親子、夫婦や恋人同士といった何らかの関係があるものを指す。）

【観光地等における危険度レベル】

レベル1: 十分注意区域	レベル2: 不要不急の渡航中止区域
国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館 (MUNA)	サンサルバドル旧市街
ティン・マリン児童博物館	平生三郎公園
エルサルバドル美術館 (MARTE)	サンサルバドル市の動物園
プレシデンテ劇場	プエルタ・デル・ディアブロ
サンサルバドル近郊のゴルフ場	
ベンゴア球場	
サンサルバドル市国立民芸品博物館	
クスカトラン・スタジアム	
サンサルバドル火山	
カフェタロン・フットサルコート	
ラ・リベルタ県のビーチ	
イロパンゴ湖	
サンタテクラ旧市街	
コアテペケ湖	
セロベルデ自然公園	
エル・ピタル山	
ラ・パルマ市	
サンタ・テレサ温泉	
スチット旧市街	
サン・アンドレス遺跡	
タスマル遺跡	
カサ・ブランカ遺跡	
サンタ・アナ旧市街	
オロメガ湖	
エル・ホコタル湖	
サン・ミゲル市	
オロクイльта市	

	窃盗	強盗	傷害	殺人	恐喝	車両盗難	車両強盗	強姦	交通事故死	配送車盗難強盗	誘拐
2020 年 10 月	518	303	281	154	181	74	33	243	86	1	0
2020 年 11 月	541	305	285	94	137	68	33	168	115	3	0

